

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	25	指標名	医療機関・医療体制について満足している市民の割合	単位	%	5総振ページ	67
策定時	18.0						
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末	21.5						
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)	30.0						
10年後目標値 (H32年度末)	50.0						
H26末値による中間評価結果		やや改善	10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後目標値を達成している場合のみ)				
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度	実施内容						
H23～H27	休日、祝祭日及び年末年始における医療体制について、市医師会の協力のもと、維持・充実を図った。「小児救急電話相談」「休日急患診療」等を市報、市ホームページに掲載し、市民への周知を図った。分娩手当を医師に支給している市内産科医療機関に対し補助金を交付する「産科医等手当支給支援事業」を実施。						
H24～H27	かかりつけ医と地域の中核病院が連携し、地域全体で一貫性のある切れ目のない医療サービスを提供することを目的とした埼玉利根保健医療圏地域医療ネットワークシステム「とねっと」(平成24年7月運用開始)への参加者を募集するため、市報や市ホームページ等を活用し、市民への周知を図った。						
H26・27	夜間の急な病気やけがに対して相談できる「埼玉県大人の救急電話相談」を市報、市ホームページに掲載し、市民への周知を図った。						
H27	非常勤として勤務する医師による帝王切開術を実施している市内産科医療機関に対し補助金を交付する「産科医確保支援事業」の実施。						
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・医師会、歯科医師会と連携し、休日、祝祭日及び年末年始の医療並びに産科医療の確保に努める。 ・医療体制について市民への周知を図ることで、市民の理解を得ていく。 							
備 考							